

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.3
Q1 室内環境			0.40			3.8
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	0.50	
2 設備騒音対策		-	-	3.0	0.50	
1.2 遮音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	-	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	-	3.0	-	
2 温熱環境		2.0	0.35	5.0	1.00	4.7
2.1 室温制御		3.0	0.50	5.0	1.00	
1 室温		3.0	0.63	-	-	
2 負荷変動・追従制御性		-	-	-	-	
3 外皮性能	専有部は省エネ等級4相当	3.0	0.38	5.0	1.00	
4 ゾーン別制御性		3.0	-	-	-	
5 温度・湿度制御		-	-	-	-	
6 個別制御		-	-	-	-	
7 時間外空調に対する配慮		-	-	-	-	
8 監視システム		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-	
3 光・視環境		2.8	0.25	3.5	1.00	3.4
3.1 昼光利用		3.6	0.30	4.0	0.50	
1 昼光率	専有部分は昼光率2.0%以上	4.0	0.60	5.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		2.0	0.30	3.0	0.50	
1 照明器具のグレア		-	-	-	-	
2 昼光制御		2.0	1.00	3.0	1.00	
3 映り込み対策		-	-	-	-	
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-	
4 空気環境		3.6	0.25	3.3	1.00	3.3
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	全面的にF 使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
3 ダニ・カビ等		-	-	-	-	
4 レジオネラ対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.40	2.3	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		3.0	-	1.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4 給気計画		-	-	-	-	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	-	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.1
1 機能性		2.5	0.40	3.4	1.00	3.3
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	4.0	0.60	
1 広さ・収納性	100Mbitクラスのプロードバンドが利用可能	3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	4.0	1.00	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.5	0.40	
1 広さ感・景観	専有部分の天井高さは2.5m以上	3.0	-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-	
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理		3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	防汚性の高い素材・洗浄可能な床・維持管理法の近い床材使用など	4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.1	0.31	-	-	3.1
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数	劣化対策等級3	5.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15	-	-	

	6	主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-	
2.4	信頼性			3.4	0.19	-	-	
	1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	耐震クラスA	4.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備	100Mbit以上のブロードバンド	4.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				3.0	0.29	2.9	1.00	2.9
3.1	空間のゆとり			-	-	2.8	0.50	
	1	階高のゆとり	2.9m以上、3.0m未満	3.0	-	4.0	0.60	
	2	空間の形状・自由さ		3.0	-	1.0	0.40	
3.2	荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50	
3.3	設備の更新性			3.0	1.00	-	-	
	1	空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
	6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	2.8
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.5	0.30	-	-	3.5
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上	主たる設備の排熱はの高い位置からの排熱に努める	4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	4.7
1 建物の熱負荷抑制				5.0	0.40	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用				3.5	0.20	-	-	3.5
	2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	
	2.2	自然エネルギーの変換利用	太陽光発電	4.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化				5.0	0.40	-	-	5.0
	集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		#VALUE!	5.0	-	-	-	
	集合住宅の評価		潜熱回収型給湯器	5.0	-	-	-	
4 効率的運用				-	-	-	-	-
	4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
	4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	2.6
1 水資源保護				2.2	0.15	-	-	2.2
	1.1	節水		1.0	0.40	-	-	
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00	-	-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				2.7	0.63	-	-	2.7
	2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07	-	-	
	2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
	2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用		1.0	0.20	-	-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05	-	-	
	2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	・LGS工法採用	4.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				2.5	0.22	-	-	2.5
	3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-	
	3.2	フロン・ハロンの回避		2.3	0.68	-	-	
	1	消火剤		1.0	0.33	-	-	
	2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.33	-	-	
	3	冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮				4.1	0.33	-	-	4.1
2 地域環境への配慮				2.8	0.33	-	-	2.8
	2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
	2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
	2.3	地域インフラへの負荷抑制		2.5	0.25	-	-	
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	-	3.0
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
	1	騒音		3.0	1.00	-	-	
	2	振動		-	-	-	-	
	3	悪臭		-	-	-	-	
	3.2	風害・砂塵・日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
	1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
	2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
	3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
	3.3	光害の抑制		3.0	0.20	-	-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
	2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	